

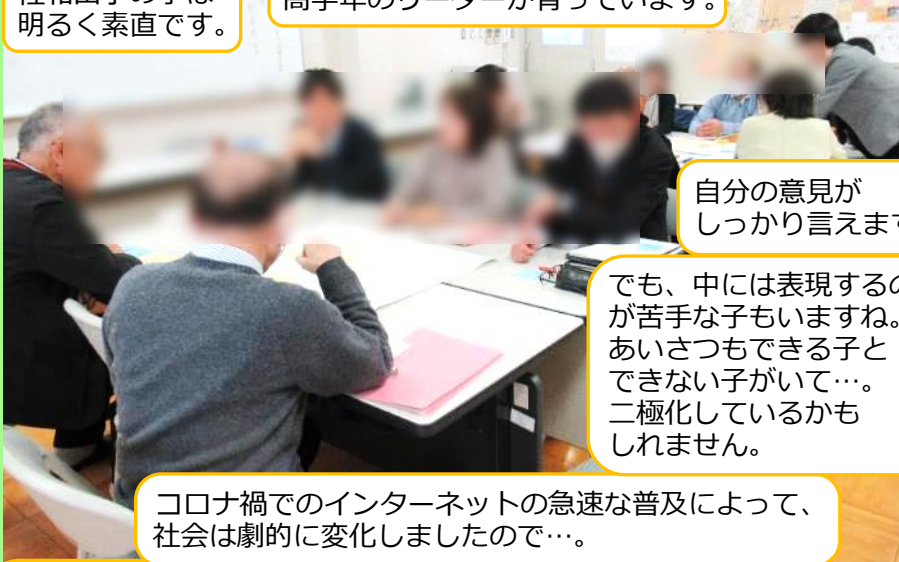
佐和山小 コミュニティ・スクール

11月21日(木) 15:00～ 第3回学校運営協議会

今回の協議会は、会長の「忖度のないご意見を出し合いましょう」という言葉で始まり、まずはKJ法を用いて、佐和山っ子の「良いところ」と「もう少し育ってほしいところ」について話し合いました。

佐和山小の子は
明るく素直です。

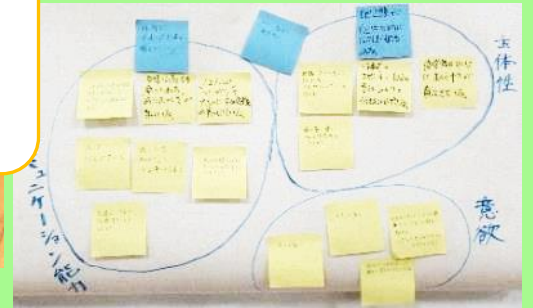
高学年のリーダーが育っています。



自分の意見が
しっかり言えます。

でも、中には表現するの
が苦手な子もいますね。
あいさつもできる子と
できない子がいて…。
二極化しているかも
しれません。

コロナ禍でのインターネットの急速な普及によって、
社会は劇的に変化しましたので…。



そんな社会やこれからの未来を
生き抜く子どもたちの

**コミュニケーション力・
言語力・自己決定力など
非認知能力を高めたい**

育てたい子どもの姿が共有できました

【学校教育目標】

**未来を創る 心豊かでたくましい
佐和山っ子の育成**
～一人一人のよさが輝く
みんなの“あったかい”学校の創造～



子どもの成長や学校を支える 地域・家庭の頼もしい力

佐和山小は今年度からコミュニティ・スクールになりました。第3回の会議では、佐和山の子どもについて「目指す姿」や「さらなる成長」のビジョンを共有することができました。

佐和山小では、地域学校協働活動や地域の行事など、子どもたちの成長を支える地域・家庭・学校の取組が大変充実しています。今後は見えてきた目標やビジョンを具現化できるよう、地域と学校の連携・協働体制を整えていかれます。

校長先生が紹介された『一人の子どもを粗末にすると、その学校その教育は光を失い、その地域は未来を失う』という言葉が印象的でした。コミュニティ・スクールは持続可能な未来づくりに貢献します。

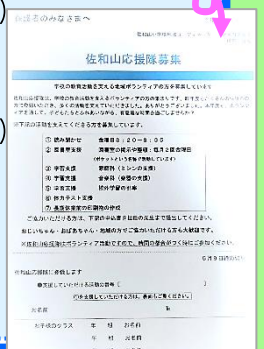
佐和山応援隊

年度当初に「佐和山応援隊」募集のチラシを配布し、有志を募ったところ、現在 50 名以上の地域ボランティアが登録しています。

地域学校協働活動の例

- ◎ 学習支援
 - 2年生 町たんけん・3年生 校外学習
 - 5年生 ミシン学習(家庭科)
 - 音楽会の楽器練習補助(音楽科)
 - 新体カテスト補助(体育科)
 - さわやま教室(学習教室)
 - ミニ英語タイム(低学年朝活動)
 - 長期休業前の印刷物の作成 など
- ◎ 図書ボランティア
 - 読書活動支援(読み聞かせ)
 - 図書室環境整備

募集や活動案内の
チラシは地域学校
協働活動推進員が
作成・印刷されます。



学校
授業改善
など

地域
さわやまふれあいフェスタ、
見守り活動 など

家庭
デジタルセーブの
取組 など